

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成26年8月7日(2014.8.7)

【公開番号】特開2013-96324(P2013-96324A)

【公開日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-025

【出願番号】特願2011-240818(P2011-240818)

【国際特許分類】

F 0 2 C 3/30 (2006.01)

F 2 3 R 3/00 (2006.01)

F 2 3 R 3/28 (2006.01)

F 2 3 R 3/30 (2006.01)

F 0 2 C 7/22 (2006.01)

F 0 2 C 3/22 (2006.01)

【F I】

F 0 2 C 3/30 B

F 2 3 R 3/00 A

F 2 3 R 3/28 A

F 2 3 R 3/28 F

F 2 3 R 3/30

F 0 2 C 7/22 B

F 0 2 C 7/22 D

F 0 2 C 3/22

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月20日(2014.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

気体燃料および噴射水を噴射する燃料噴射ノズルを有する燃焼器と、  
前記燃焼器に供給する前記噴射水を貯留する貯留水槽と、  
前記燃焼器に供給する昇圧された気体燃料を生成する燃料昇圧手段と、  
昇圧された前記気体燃料を前記燃焼器に導く燃料供給通路と、  
前記貯留水槽と前記燃料供給通路とを連通して、昇圧された前記気体燃料によって前記  
噴射水を加圧する導圧通路と、  
を備えたガスタービンシステム。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記燃焼器は、前記気体燃料と前記噴射水とを予混合する予混合型  
であるガスタービンシステム。

【請求項 3】

請求項 2 において、前記気体燃料は水素ガスであるガスタービンシステム。

【請求項 4】

請求項 1, 2 または 3 において、さらに、純水からなる前記噴射水を製造する純水製造  
装置を備えたガスタービンシステム。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項において、前記燃料昇圧手段は、ガス圧縮装置であるガスタービンシステム。

【請求項 6】

請求項 1 から 4 のいずれか一項において、前記燃料昇圧手段は、液体燃料を昇圧する液体燃料圧縮装置と、昇圧された前記液体燃料から前記気体燃料を生成する蒸発器とを有しているガスタービンシステム。